



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 株式会社エヌエフホールディングス 上場取引所 東
コード番号 6864 URL <https://www.nfhd.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉沢 直樹
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 木村 学（TEL）045-545-8101
半期報告書提出予定日 2026年11月6日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期中間期	4,505	13.4	547	109.5	569	107.8	420	—
2026年3月期中間期	3,974	△2.8	261	28.9	273	24.3	△160	—

（注）包括利益 2027年3月期中間期 447百万円（—％） 2026年3月期中間期 △375百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	59.98	—
2026年3月期中間期	△22.83	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期中間期	15,289	13,233	86.6
2026年3月期	16,514	14,040	78.9

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 13,233百万円 2026年3月期 13,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	2026年3月期	—	0.00	—	36.00
2027年3月期	—	0.00			
2027年3月期（予想）			—	36.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	9,500	4.0	980	3.6	1,000	2.7	700	99.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、 除外 1社(社名) 株式会社NFブロッサムテクノロジーズ

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	7,070,000株	2026年3月期	7,070,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	51,273株	2026年3月期	51,226株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	7,018,734株	2026年3月期中間期	7,018,774株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期におけるわが国経済は、2026年9月日銀短観において大企業製造業の業況判断指数が6四半期連続で改善する等、堅調な状況となっています。半導体やAI関連需要の堅調さや、企業の強い設備投資意欲が継続していることに加え、コスト上昇分の価格転嫁の進展も企業収益を下支えしている状況にあります。一方で、中東情勢の緊張継続による資源・資材価格の一段の上昇や納期長期化懸念に加え、労働市場の需給逼迫といった供給制約要因も継続しており、上記日銀短観でも大企業製造業の先行き景況感は前回比悪化となる等、企業の収益環境は不安定性も内包しております。

このような中、当社グループでは、計測制御デバイス関連分野と電源パワー制御関連分野における標準品や特注カスタム製品の拡販に注力するとともに、環境エネルギー関連分野の案件ニーズ発掘活動や開発力強化にも取り組みました。更に、原材料価格上昇への対応や、安定供給維持のための調達・生産能力強靱化、業務効率向上等にも努めました。

また、中期的取組として、ライフサイエンス関連では微小信号計測やインピーダンス計測技術を応用した物理計測から医用計測への領域拡大、量子コンピュータ関連では海外での知名度向上に向けた取組みに注力したほか、宇宙航空関連、水素関連といった新市場・新事業の開拓強化にも努めました。

以上の結果、当中間連結会計期間における受注は5,035百万円(前年同期比13.3%増)、売上高は4,505百万円(前年同期比13.4%増)、損益面では営業利益547百万円(前年同期比109.5%増)、経常利益569百万円(前年同期比107.8%増)、中間純利益416百万円(前年同期は中間純損失400百万円)、親会社株主に帰属する中間純利益は420百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失160百万円)となりました。

当社グループは、電子電気機器等の製造、販売を行っており、セグメントは単一となります。なお、当社グループにおける製品関連分野別の営業状況は、次のとおりとなります。

《計測制御デバイス関連分野》

計測制御デバイス関連分野での受注は、産官学の研究開発、半導体製造装置生産、宇宙航空や鉄道インフラ用電子装置など向けに、周波数特性分析器や微小信号測定器、インピーダンス測定器などの標準品は堅調に推移しましたが、機能デバイス関連の特注商品が低調に推移した結果、1,273百万円(前年同期比18.5%減)となりました。

売上は、周波数特性分析器やインピーダンス測定器などの標準品、及び機能デバイス関連の特注商品が堅調に推移した結果、1,158百万円(前年同期比15.5%増)となりました。

《電源パワー制御関連分野》

電源パワー制御関連分野での受注は、重電機器、家電機器、電子部品などの生産向けに、直流電源や産業用カスタム電源システムが堅調に推移した結果、2,542百万円(前年同期比23.9%増)となりました。

売上は、交流電源、直流電源、バイポーラ電源、産業用カスタム電源システムが堅調に推移した結果、2,075百万円(前年同期比23.6%増)となりました。

《環境エネルギー関連分野》

環境エネルギー関連分野での受注は、電力事業者向け機器が堅調に推移した結果、795百万円(前年同期比55.5%増)となりました。

売上は、電力事業者向け機器が堅調に推移しましたが、昨年度蓄電事業の方針転換の影響もあり、852百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

《校正・修理分野》

校正・修理分野では、販売製品のメンテナンスサービス向上に注力し、受注は424百万円(前年同期比33.5%増)、売上は418百万円(前年同期比30.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、棚卸資産などが増加したものの、売上債権、固定資産などの減少により、前連結会計年度末と比較して1,224百万円減少し、15,289百万円となりました。

負債は前連結会計年度末と比較して418百万円減少し、2,055百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して806百万円減少し、13,233百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2026年5月15日付「2026年3月期決算短信」にて公表しました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,070,245	5,310,823
受取手形及び売掛金	2,868,256	1,844,257
電子記録債権	624,390	591,539
商品及び製品	582,221	594,029
仕掛品	1,297,761	1,297,085
原材料	919,088	1,088,369
その他	571,894	90,235
流動資産合計	11,933,859	10,816,338
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,766,293	1,766,293
その他(純額)	2,075,809	2,012,336
有形固定資産合計	3,842,102	3,778,629
無形固定資産	106,409	61,877
投資その他の資産	632,130	633,038
固定資産合計	4,580,642	4,473,545
資産合計	16,514,501	15,289,884
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	359,956	320,101
電子記録債務	316,160	408,911
短期借入金	—	200,000
未払法人税等	289,303	136,533
リース債務	2,976	2,976
賞与引当金	281,051	193,383
役員賞与引当金	59,100	—
製品保証引当金	297	262
その他	637,925	443,259
流動負債合計	1,946,770	1,705,429
固定負債		
長期借入金	300,000	100,000
退職給付に係る負債	108,048	115,165
リース債務	7,538	6,049
長期未払金	36,995	33,606
資産除去債務	12,298	12,353
長期前受収益	52,687	42,442
その他	10,000	40,843
固定負債合計	527,567	350,461
負債合計	2,474,337	2,055,891

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,317,200	3,317,200
資本剰余金	1,318,446	1,318,446
利益剰余金	8,315,751	8,484,039
自己株式	△23,739	△23,806
株主資本合計	12,927,658	13,095,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,259	138,112
その他の包括利益累計額合計	107,259	138,112
非支配株主持分	1,005,245	—
純資産合計	14,040,163	13,233,992
負債純資産合計	16,514,501	15,289,884

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	3,974,526	4,505,778
売上原価	2,468,099	2,807,986
売上総利益	1,506,427	1,697,792
販売費及び一般管理費	1,245,160	1,150,441
営業利益	261,267	547,350
営業外収益		
受取利息	2,421	7,857
受取配当金	5,310	6,159
作業屑売却収入	5,242	10,605
その他	4,673	3,193
営業外収益合計	17,647	27,816
営業外費用		
支払利息	3,223	1,277
為替差損	1,129	1,745
その他	719	2,977
営業外費用合計	5,072	6,000
経常利益	273,841	569,166
特別利益		
固定資産売却益	—	22
特別利益合計	—	22
特別損失		
固定資産除却損	874	0
事業整理損	564,107	—
その他	1,000	—
特別損失合計	565,981	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△292,139	569,188
法人税、住民税及び事業税	45,724	84,557
法人税等調整額	62,425	67,874
法人税等合計	108,150	152,431
中間純利益又は中間純損失(△)	△400,290	416,757
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△240,076	△4,207
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△160,213	420,964

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△400,290	416,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,872	30,853
その他の包括利益合計	24,872	30,853
中間包括利益	△375,417	447,610
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△135,341	451,817
非支配株主に係る中間包括利益	△240,076	△4,207

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△292,139	569,188
減価償却費	155,900	155,706
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,271	△34
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,272	△87,668
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,265	△59,100
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,745	7,117
事業整理損	564,107	—
受取利息及び受取配当金	△7,731	△14,017
支払利息	3,223	1,277
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△22
有形固定資産除却損	874	0
長期未払金の増減額(△は減少)	△682	△3,389
売上債権の増減額(△は増加)	913,672	1,061,952
棚卸資産の増減額(△は増加)	159,638	△209,834
仕入債務の増減額(△は減少)	△120,611	52,597
未払消費税等の増減額(△は減少)	△152,422	△121,453
その他	△20,685	5,208
小計	1,122,589	1,357,531
利息及び配当金の受取額	7,731	14,017
利息の支払額	△2,933	△1,283
法人税等の支払額	△330,888	△223,326
補填金の受取額	—	400,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	796,499	1,546,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	△1,429,761
有形固定資産の取得による支出	△93,193	△48,753
無形固定資産の取得による支出	—	△1,320
有形固定資産の売却による収入	874	22
投資有価証券の取得による支出	△8,757	△5,584
その他の支出	△210	△2,649
その他の収入	99	296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,187	△1,487,750
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△800,000	—
リース債務の返済による支出	△2,088	△1,488
自己株式の取得による支出	—	△67
配当金の支払額	△224,083	△252,121
非支配株主への分配金の支払額	—	△994,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,026,172	△1,248,371
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△330,860	△1,189,183
現金及び現金同等物の期首残高	3,680,771	4,200,007
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,349,911	3,010,823

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。